

トランプ氏は「選挙を継続中」

ドナルド・トランプ米新大統領の就任演説を聞いて、首相補佐官(外交担当)の河井克行氏が語った。

「新大統領にとって戦いはまだ続いている。トランプ氏は自分を支持してくれた中核が『忘れられた人々』だとわかっている。この人たちに對して訴え、キャンペーンを続けている」

そのスピーチの例は。「単に政党から政党へ、政権から政権へ権力が移行するのではなく、ワシントンDCから国民に権力を戻す。今日(20日)の式典は特別な意味を持つ」

ほかには。「あなた方が無視されることは、もう2度とない。共に米国を再び強

くしよう。再び豊かにしよう」トランプ氏は国民が何に一番困っているかとみているのか。

「それはジョブ(仕事)だ。地方には仕事がない。自分は雇用を創出するための大統領だ、という主張。単純だが明快だ。スピーチの中に

『あらゆる決定は、米国の労働者と家族に恩恵をもたらすために行われる』とあった」このあたりをベテラン記者が解説した。

「就任演説は、遊説の延長線だった。2つの見方があって、まだ政策が整っていないので、その場しのぎに選挙中の演説を続けざるを得な



鈴木棟一の風雲永田町 5530

った、というのが1つ。もう1つは『いや、あの流儀を、この後も貫くという意志を固めた』との見方。どうやら後者で突っ走るようだ」反トランプの大規模デモが報じられた。

「デモは民主党の強いところで起きた。ワシントンDCと、ニューヨーク、ボストン、カリフォルニアなど。これをメディア

アがあおっている。ほとんどの新聞と3大ネットワークとCNNのテレビは赤っ恥をかいた。ヒラリー・クリントン候補の勝利を予測して。メディアにはその仕返し気分があ

る」トランプ大統領の対抗策は。「ツイッターだ。既存の新聞・テレビをパスして直接、国民に訴える。記者会見や記者クラブで発表する前にツイッターで発表する。既存メディアは存在価値を失いかけている」

今後の見どころは。「大統領は『言葉より結果だ』と言った。オバマ前大統領を意識している。雇用の創出で実績が上がらないと、ブーメランになる」

それ以外には。「マスコミと対立している。不正が暴露されたら、徹底的にやられて、大統領弾劾になりかねない」

(政治評論家)

河井首相補佐官「仕事をつくる大統領」